

夢をえがこう 自分をえがこう 嶮山あったか ハーモニー

嶮山小通信

10月号

横浜市立嶮山小学校

TEL:902-7161,7162

FAX: 904-4254

令和 3年10月4日

校長 山口 昭代

ホームページアドレス <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kenzan/>

嶮山小にも、全員の子どもたちが戻ってきます!!!

～緊急事態宣言解除後の教育活動について～

校長 山口 昭代

9月30日(木)までの緊急事態宣言が解除されました。

10月4日からは通常登校が再開されます。夏休み期間中の感染拡大、8月末の臨時休校、9月からの分散登校とオンライン授業の実施等、夏休み前の最終授業日となった7月20日以降、全員の児童との再会は、なんと約二か月半ぶりとなります。

もちろん、解除となったことが、感染収束を意味するものでないことは理解しています。今後は、より一層の感染防止対策を進めた上で、嶮山小学校の児童一人ひとりが、心から満足できる学習や学校行事、体験や交流等、様々なかかわりを推進したいと考えています。

分散登校中には、オンライン授業への各ご家庭のご協力、誠にありがとうございました。画期的な取組が実現できたと言えるオンライン授業ですが、嶮山小学校にとりましても、新たな、大きな一歩が踏み出せたと思っています。様々な制約もありますが、GIGA スクール構想はまだまだ発展途上の試みです。今後の可能性を模索し、日々研究を続けて参りたいと思います。(なお、10月4日からは、学校内の活用を原則とする運用に戻すという通知があり、「一人一台端末の持ち帰り」は10月1日をもって、いったん終了となりました。)

次に「(通知)」より、今後の教育活動についてのポイントとなる項目を記します。

○感染症対策を徹底すること。特に高い頻度で行う「換気」の実施と、手洗い、マスクの着用、家庭と連携した健康観察を行うこと。

(学校内でのマスクは不織布マスクを推奨、場合によっては貸し出します。)

○児童の心のケアや仲間との関係づくりなどに資する取組に重点を置いて実践すること。

○ICTを活用した学習のための一人一台端末については、学校内での活用を原則とする運用とすること。

○感染状況によっては一週間程度の学級閉鎖休業の措置が行われること。

○運動会、合唱祭、校外学習については、学校単位での学校行事の実施を可能とするが、より一層の感染症対策を講じるようにすること。原則、食事を伴わない計画とすること。マスク着用でも2m(最低1m)空けて、参加者の人数を制限すること。また、内容を精選して時間短縮を図ること。バス車内での食事(おやつも含む)は摂らないこと。

○給食中は換気を徹底し、黙食、手洗い、喫食時以外のマスク着用とすること。

○感染の有無、ワクチン接種の有無など、児童がおかれる様々な状況に配慮し、それらの安易な話題や確認が、いじめ、偏見、差別につながらないよう、十分配慮すること。

上記を徹底しながら、嶮山小学校では早速、6年生、5年生、4年生、個別支援級の校外学習を10月中に実施予定です。児童とともに、楽しみにできる計画を立てて参ります。

保護者、地域の皆様、関係の皆様方、10月もどうぞよろしくお願い申し上げます。

